

歯科放射線診療ガイドライン（GL）委員会第15回会議議事録

日時：2016（平成28）年10月28日（金）9:50～10:20

場所：学術総合センター（東京・竹橋）中会議場4

出席者：新井嘉則、小林 馨、田中 礼、中山英二、新國 農、本田和也、林 孝文

報告事項：

1. 委員会の構成変更について

平成27年10月23日（金）の理事会にて、総括委員会（委員長：林 孝文）を親委員会として、その下部に3部会を置くことが決定している。

① インプラント画像診断ガイドライン（委員長：林 孝文）

② 顎関節画像診断ガイドライン（委員長：本田和也）

③ CBCT画像診断ガイドライン（委員長：新井嘉則）

平成28年6月に予定していた委員会は委員長が病気のため流会した。その後ML会議により、引き続き28年度はインプラント画像診断ガイドラインの改訂作業を進行することを確認した（平成28年10月の会議ではガイドラインパネルの選定、CQ作成、アウトカムの特定方針の検討を行う）。また、CBCT画像診断ガイドラインは「臨床利用指針」として新井委員が取りまとめ、総括委員会で検討することとなった。

2. 委員の新任について

下記の委員の追加についてメール審議の結果、原案通り了承され、6月17日の理事会で承認された。

新任：坂井幸子

審議事項：

1. CBCTの臨床利用指針（新井委員長担当）について

事前のメール審議を含めて意見交換がなされ、文言等の修正等を含めて本指針は大筋が承認された。今後は防護委員会、教育委員会と摺り合わせた後、2017年6月の大会において新井委員長にご講演をお願いし総会にて行い承認いただき、歯放のHPにweb掲載しパブリックコメントを聴取し見直しを行い、2年後を目処に最終版を呈示するスケジュールにすることとした。

2. 顎関節画像診断ガイドライン（本田委員長担当）について

委員の意見交換の結果、DC/TMDとの関係から、顎関節学会（小林 馨委員担当）と共同で、本委員会と密に連絡を取りつつ、指針として取りまとめる方向とすることを確認した。

3. インプラント画像診断ガイドラインの改訂方針について

CQについてメール審議の結果が報告・了承され、引き続きパネルメンバーについて審議し、アウトカムに関わる疾患の特性から、患者又はその代理人を含めるのは現時点では困難という結論となった。

文責：林 孝文